

企業のドメイン管理意識に関するアンケート調査結果 **「ドメイン危機管理に関しての意識」**

約8割の企業がドメイン危機管理の必要性を感じている!!

**今後必要な施策は、ドメイン管理体制づくりと
社内のドメイン知識の向上**

Webdomainmarketing  .jp

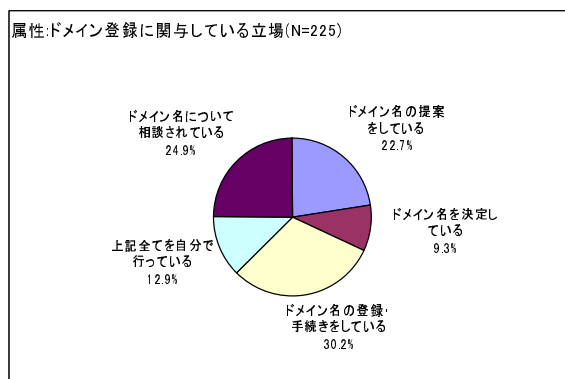
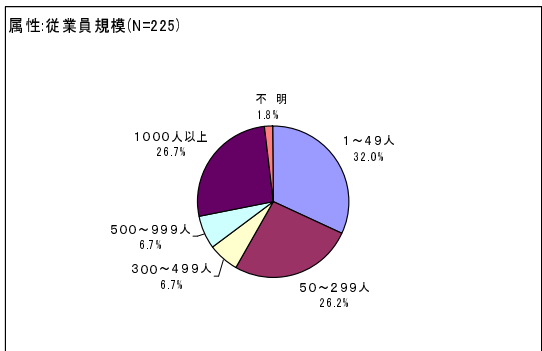
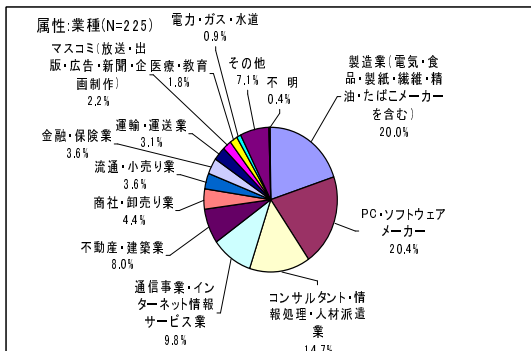
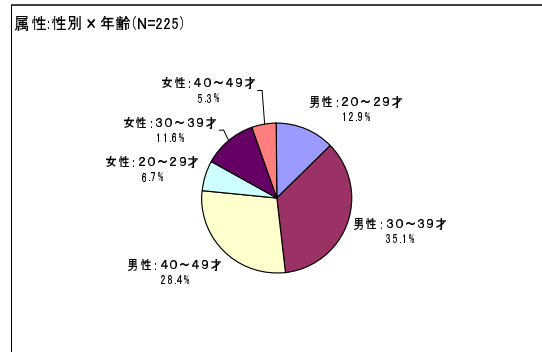
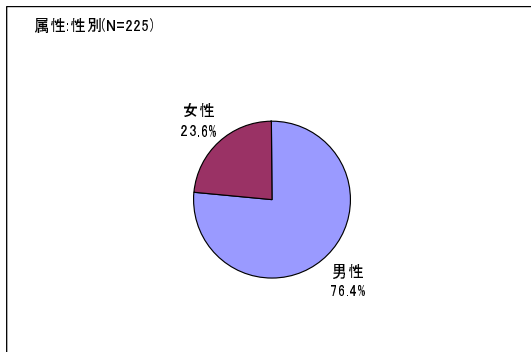
Webドメインマーケティング事務局

2004年9月3日

調査概要

<調査方法>

調査タイトル : 企業のドメイン管理意識に関するアンケート調査
 調査方法 : インターネットリサーチ
 実施期間 : 2004年7月20日～7月22日
 サンプル数 : 225社
 調査対象者 : ドメインを持つ企業に属し、ドメイン登録・取得に関与している225社225人



<調査項目>

- Q1.現在企業にとって、ドメインは危機管理をすべき対象だという意識はありますか？(単一回答)
- Q2.ドメインに対する具体的な危機管理対策は何ですか？(Q1で意識があると答えた人のみ:自由回答)
- Q3.あなたの勤務する企業において、これまでにドメインに関連して起きた問題は何ですか？(複数回答可)
- Q4.今後、企業において、ドメイン危機管理の必要性を感じますか？(単一回答)
- Q5.今後、企業において、ドメイン危機管理として必要な施策は何ですか？(複数回答可)

企業のドメイン危機管理に対する意識

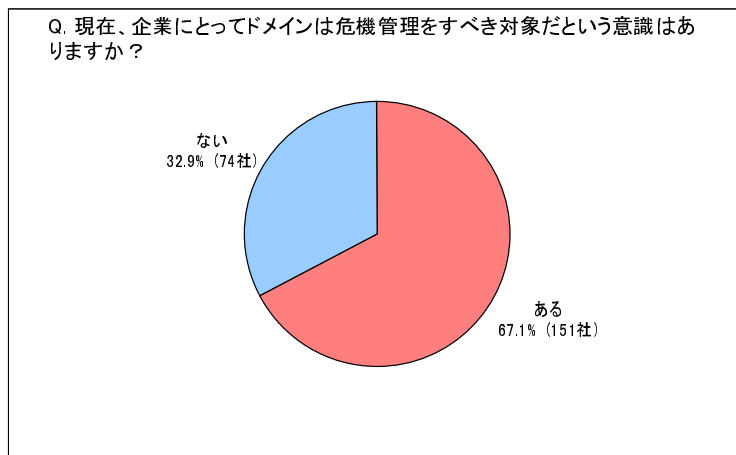
前回、「企業におけるマーケティングツールとしてのドメイン意識調査」を行った結果、62.2%(140社)の企業がドメインをマーケティングツールとして意識したことによって「アクセス数の増加」等の成果を得ており、今や企業におけるドメインの役割は「単なる住所・記号」にとどまらず、販促やブランドマーケティングにおいて考慮すべき重要な役割へと変化していることが明らかになった。

では、10,000人以上の大企業のドメイン平均保有数が39.5個(インターネット白書2004より)という現在、ドメインを使いこなすと同時に、それらを管理する意識や体制はどうなっているのだろうか？

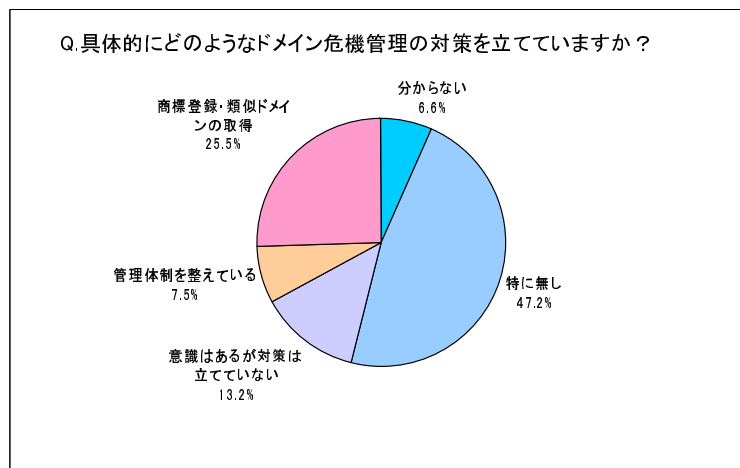
4回目[企業意識調査]第2弾となる今回は、前回と同じく自社ドメインを有する企業に属し、業務上ドメインに関与している人を選定し、「企業のドメイン管理意識に関するアンケート調査」を行った。

(225社/225名)

その結果、**67.1%(151社)の企業が、ドメインを危機管理すべき対象として意識している**ことが分かった。



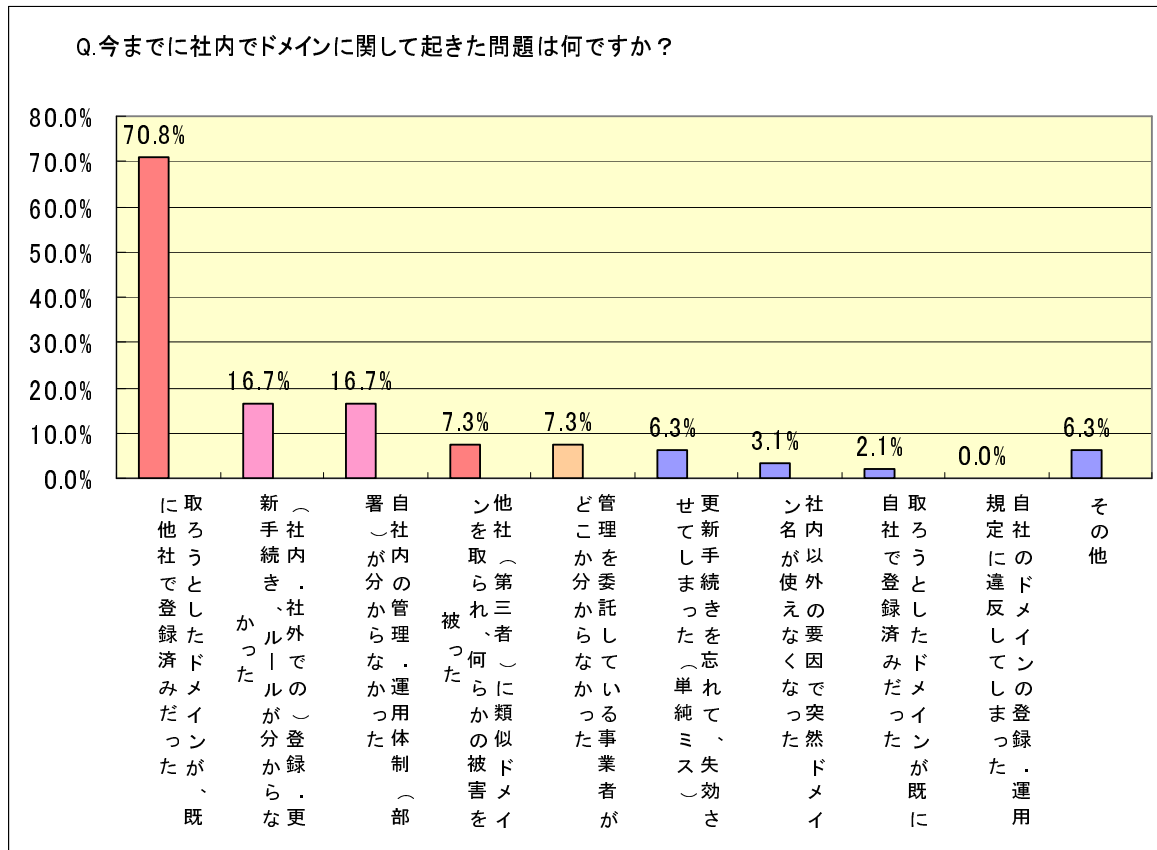
更に、ドメインを危機管理すべき対象として意識している151社に、具体的なドメイン危機管理対策を尋ねた。(自由回答/有効回答106社)



その結果、**実質的なドメインの危機管理をしていると考えられる企業は、「商標登録・類似ドメインの取得」、「管理体制を整えている」と答えた35社(33%)に過ぎず**、他の6割は「どのような対策を立てているのか分からない・特に無し」53.8%、「意識はあるが対策は立てていない」13.2%と、ドメインを危機管理すべき対象と意識をしているものの、具体的な対策を立てるには至っていないのが現状のようである。

企業で起きているドメインに関する問題は？

また、実際これまでにドメインに関連して起きた問題にはどのようなものがあったのだろうか？



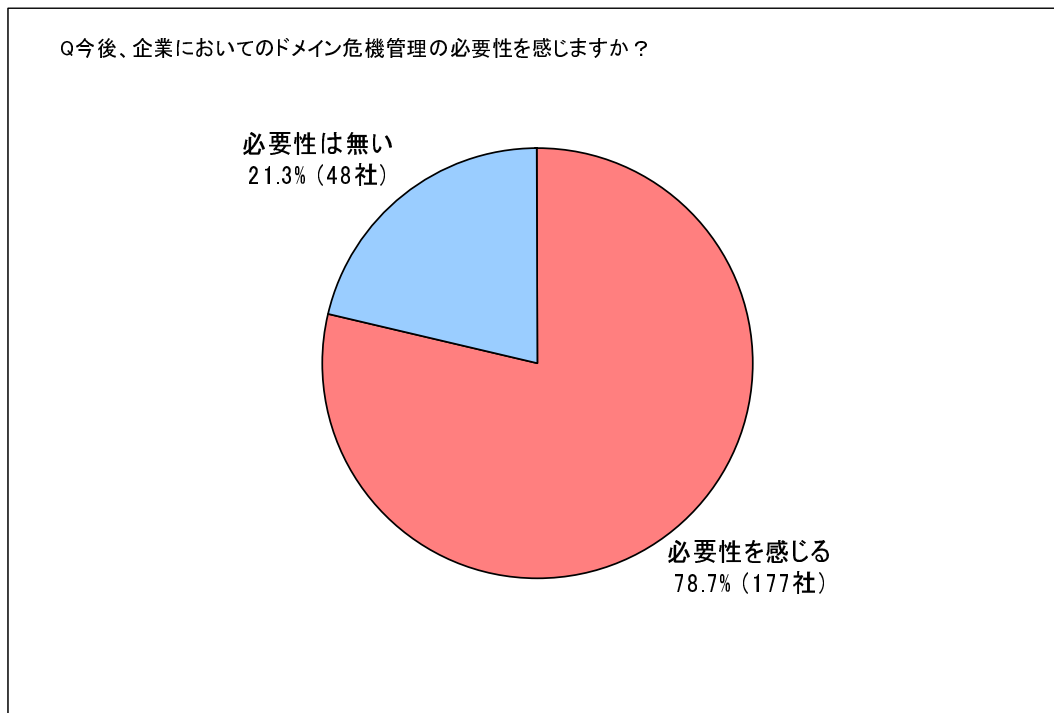
※複数回答／225社

「取ろうとしたドメインが他社で取得済みだった」と答えた企業が70.8%と高く、多くの企業が経験した問題であることが分かる。更に悪いケースになると、「類似ドメインを他社に取られ何らかの被害を被った」という企業も7.3%あった。この結果から、先の自由回答で見られたような、「商標登録・類似ドメインの取得」といった対策が必要なのが伺える。

また、「自社で登録済みだった」場合や、自社内の「登録等のルール」や「管理体制」を知らなかったという社内体制の問題。「社外の要因で突然ドメイン名が使えなくなった」といった、社外に対しての管理体制の問題などが挙げられた。「社外の要因」としては、ドメイン指定業者の管理ミスなどが挙げられ、ドメイン管理や更新を社外に委託する場合は委託先の選定にも気を配る必要があるということである。

企業におけるドメイン危機管理の必要性は？

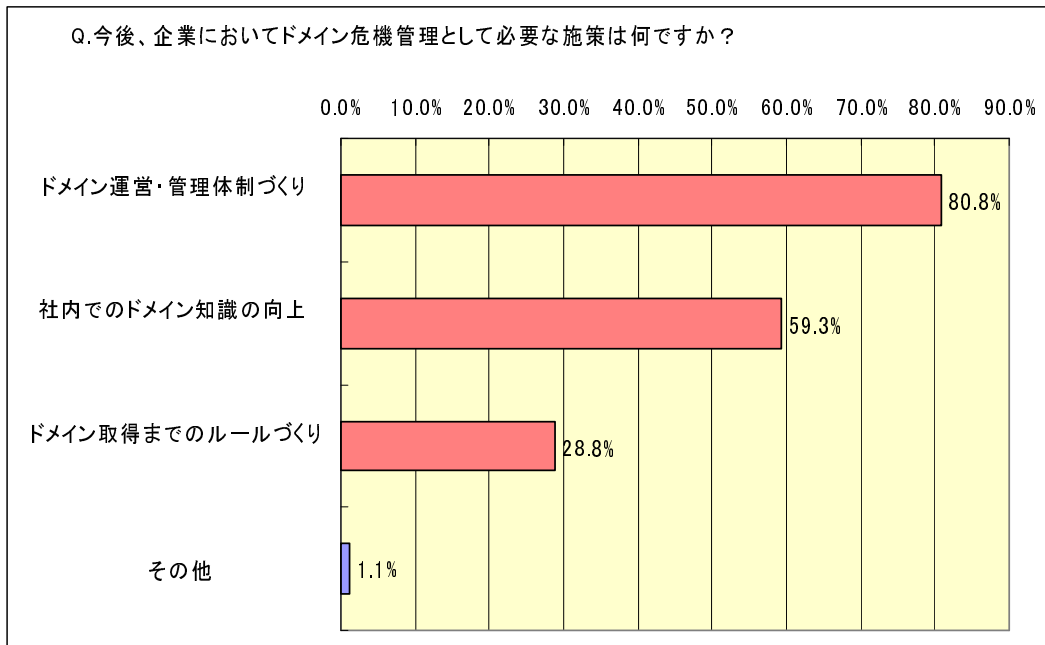
今後、企業においてドメイン危機管理の必要性を感じるかどうかを聞いたところ、約8割(177社)の企業が必要性を感じていると答えた。これは、現在ドメインを危機管理すべきものとして意識していると答えた151社の企業よりも多い結果となっている。



※単一回答／225社

今後、企業に必要なドメイン対策とは？

また、具体的に必要な施策としては、管理体制などの専門組織が必要という8割の回答について、ドメイン自体の知識の向上が必要という回答が6割となった。



※複数回答/225社

上記の結果から、ドメインに関連する問題は実際に起きており、危機管理をすべきだという必要性を感じている企業が多いにも関わらず、社内体制の整備の遅れ、社内のドメイン知識・意識の低さが、実施へのハードルとなっているのが実情だということが分かる。

ドメインを“活用する”という裏側には必ず“管理する”ことが必要不可欠であり、両者が表裏一体となって、はじめてドメインを戦略的に使いこなすことが可能となる。

今後は、裏と表のバランスを保っていくことが企業内の課題になっていくのではないだろうか。